保護者等向け

児童発達支援評価表（2019年度）

障がい福祉サービス事業所コパン･クラージュ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所から
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2			･午睡スペースやホール等があると尚良いかなと思いますが、比較的広めのスペースで活動できていると思います。 ･整理整頓されており、十分なスペースが確保されています。	午睡スペースとして別室の用意はございませんが、休憩時間には消灯し、静かな環境を提供するよう心掛けています。今後も児童がゆっくり休める環境設定の工夫を行います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1		今後も適切な配置だけでなく、支援技術の向上を怠りません。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境[i]になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1		1	･睡眠する場所が気になりました。（以前睡眠しているときの写真を頂いたのですが…）心地よい布団といつも決まった場所があると本人は安心して睡眠できるのかなと思います。	毎日通所メンバーが異なり、決まった場所とはいかないものの、ご本人が好まれる場所を提供し、休息が取れるよう配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14				･いつ行っても常に清潔感がある空間になっていると思う。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[ii]が作成されているか	13			1	･計画書には現在の息子の状態がきちんと書かれており、良いところと苦手なところを伸ばすために具体的な支援計画が立てられており、日ごろ丁寧に対応してくださっているのが伝わってきます。	発達支援に基づいた計画書作成ができるよう、今後さらにスキルアップしていきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13			1	･計画の内容についても、具体的な支援方法が書かれており、とても分かりやすいです。	発達支援･ご家族支援だけでなく、地域とのつながりを更に増やし、≪地域の子ども≫として定着できるよう支援をしていきます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14				･クラージュさんに行くと息子も「主人公！」プロの目線でいつも関わってくださっていると思います。	朝･昼のミーティングにて計画書の確認を行っています。今後も継続いたします。
	8	活動プログラム[iii]が固定化しないよう工夫されているか	13			1	･毎日のプログラムがわかるのはとてもいいと思います。活動予定表を見て、息子も楽しみに通うことができています。	今後も、児童の刺激となるような様々な遊びを提供します。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所から
適切な支援の提供	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	4		1	・前回は交流会に参加できませんでしたが、次回参加できるときはぜひ参加したいと思う。 ・タイミングが合わず、その時に通わせられてないのでなんとも言えない。	年1回のみの交流だったため、参加が難しい方もいらっしゃったと思います。次年度は、2～3回程度実施予定です。是非ご参加いただければと思います。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			1	・利用開始時に、とても丁寧な説明はもちろん、運営の理念、クラージュのいいところを教えていただきとても安心しました。説明者の想いが伝わり（愛情も）ここでお世話になりたい！と強く思いました。	今後も丁寧な説明を心掛けます。ご不明な点はいつでも、お問合せいただけるようお願いします。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13			1		より具体的に説明ができるよう知識と技術をアップします。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニングiv等）が行われているか	10	1		3		≪褒めて･認める≫を共通認識とし、ご家族と共に児童の発達を促せるよう更に力を注ぎます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	1			・子どもの日中の過ごし方を、どの職員さんも伝えてくださるので、様子がわかりとても助かります。声掛けも元気よく、何よりも笑顔で皆さん対応してくださるので、毎回気持ちがいいです。子どもにも、とてもいい刺激があると思い、利用することが楽しみになりました。 ・いつも細かいところまで、体調等も説明してもらえたり、一日の出来事も教えていただけるので、とても安心しています。 ・毎日の行事であったことは伝えて頂いていますが、今発達ができてほしい事、伸びてほしい事などの情報交換ができていない気がする。 ・息子の送迎時に先生にお会いした時に利用中のエピソードや心の成長などを聞かせてもらい、親の私も先生とお話しする時間を楽しませてもらっています。健康面についてもその都度先生と話をして状態について把握して頂いていると思います。	保育士を中心とした研修会を実施し、発達の視点を養うこと、また保護者の方々との情報共有のスキルアップを目指していきます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所から
適切な支援の提供	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	2				モニタリング時だけでなく、随時の面談相談も可能です。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2		1	・子どもの障がいが違うとどこまで入っていいのか会話の内容に気を遣ってしまい、なかなか保護者さんとは普段（プライベート）では接点がない。 ・毎回、保護者会や保育参観に参加するたびに、いろんなお話が聞けてとてもためになっています。 ・時間帯が、午後が多いので、参加することが難しい日が多いので、午前中にできないか検討していただきたい。 ・息子の体力の面で（お昼寝）なかなか参加できずにいます。	時期や時間等再検討いたします。より多くの方のご参加をいただき、保護者の方々の繋がりを作っていければと思っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1			・相談、意見を伝えると、迅速に対応して頂いている。意見を伝えるとき、申し訳なく思うが、笑顔で対応してくださるので安心できる。	育児等での不安、その他お困りのことがありましたら、いつでもご相談ください。もちろん、個別の相談も随時可能ですので、気軽にお声かけください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1		1	・大勢の利用者がいるときでも。子供の体調の変化などをきちんと伝えていただけるのでとても助かっています。	お迎えの方、送迎の方それぞれの方に満足していただける伝達方法を再検討します。児童職員が送迎担当でない場合もありますので、申し送りを確実に行います。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14				・Facebookを楽しみにしています。	毎月発行の“あおぞらクローバー”や、広報誌、Facebook等活用し、発信し続けます。楽しみにお待ちください。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	2		1	・訓練に参加はできていないが、広報誌などで確認はできている。	いずれのマニュアルも完備されています。訓練の様子については、今後も広報誌等でお知らせいたします。ご不明な点は、いつでもお問合せください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	2		3		年間を通し、机上や実際の訓練を実施しています。実施状況は、広報誌等でお知らせします。なお不明な点はいつでもお問合せください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所から
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2			・子どもはもちろん、家族全員、本当に通所できることを感謝しています。色々な体験ができること、丁寧にかかわってくださること、ありがたく思います。担当の先生には細かいところまで気を配ってもらい、安心して利用することができます。そしてなにより明るい。 ・毎回通所の時間になるとわかるようで、ニコニコした表情を見せたり、声を出して喜んでいたりします。 ・通所日、増えお迎えが来ると喜んでスタッフの方と一緒に行けるようになりました。 ・施設に着いてしまえば大丈夫とのことですが、送迎車に乗車する際、半々の確率くらいで泣いて嫌がったり休日に車で施設の方向の道を行くだけで泣き出したりするので、本人はどんな風に思っているのかな…と心配に思ってしまうこともあります。 ・朝、自宅に迎えに来てもらった時、帰りに迎えに行った時の先生の笑顔。笑顔で始まり笑顔で終わる。息子も笑顔になっちゃいます。ありがとうございます。	子どもにとっては、初めての自立の時。楽しそうに見えても、心は様々揺れ動いているのかもしれません。保護者の方もご心配のことと思います。事業所で活動中は、どの児童も笑顔で無邪気に子どもらしく過ごされています。子どもの成長、発達を信じつつ、今後も温かで家庭的な環境提供に心掛けます。今まで以上に活動時の様子などお伝えできればと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	13	1			・先生達、事務所の方々は本当に素敵な方々ばかりで感謝しています。 ・手厚く、細かい配慮をしていただき、親の相談にも快く応じてくださり、大変感謝しております。 ・自宅では手の届かないところまでケアして頂けて、とてもありがたいです。 ・スタッフの方、一人ひとりが子供のペースに合わせて支援してくださっていると思う。 ・医療行為のある子どもだが、十分にケアができているかは不明である。迎えの時、痰がゴロゴロしていたり、顔が赤いときなどがあり心配。	看護師3名にて、医療的ケアについて勉強会や意見交換、個別の対応について再検討します。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所から
満足度		事業所の支援に満足しているか					・大変満足しております。これからもどうぞよろしくお願いします。 ・いつも丁寧に対応してくださり、連絡帳からも息子が楽しんだ様子が伝わってきます。一人一人が主人公になれる場所なんだなと思っています。	今後も、児童そして保護者の方々等関係するすべての皆様に満足していただけるよう努力して参ります。知識・技術の向上を、怠りません。

ⅰ「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ⅱ「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

ⅲ「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

ⅳ「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

（保護者等の皆様へ）

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。